



2018年5月2日

各 位

会社名 エバラ食品工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 宮崎 遵
 (コード番号: 2819 東証第1部)
 問合せ先 執行役員経営企画本部長 半沢 尚人
 (TEL. 045-226-0107)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年1月31日に公表した2018年3月期の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2018年3月期通期業績予想数値の修正 (2017年4月1日～2018年3月31日)

(1) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	50,557	1,306	1,392	871	83.77
今回修正予想 (B)	50,397	1,470	1,546	1,174	112.87
増減額 (B-A)	△159	164	154	302	—
増減率 (%)	△0.3	12.6	11.1	34.7	—
(ご参考)前期実績 (2017年3月期)	51,365	1,864	1,923	1,179	113.35

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,153	1,056	660	63.41
今回修正予想 (B)	42,727	1,161	930	89.36
増減額 (B-A)	△426	104	270	—
増減率 (%)	△1.0	9.9	40.9	—
(ご参考)前期実績 (2017年3月期)	44,386	1,738	1,085	104.31

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想

売上高につきましては、物流事業及びその他事業が好調に推移した一方、2017年7月に大幅リニューアルを実施した『黄金の味』の市場浸透に遅れが生じた影響により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

営業利益及び経常利益につきましては、物流事業及びその他事業の利益貢献や、『黄金の味』の適正な利潤を伴う市場浸透に努め、拡販費を中心とした販管費を抑制したこと等により、前回発表予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上記に加え、投資有価証券売却益を計上したことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(2) 個別業績予想

売上高につきましては、『黄金の味』の市場浸透に遅れが生じた影響により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

経常利益につきましては、『黄金の味』の適正な利潤を伴う市場浸透に努め、拡販費を中心とした販管費を抑制したことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。当期純利益につきましても、上記に加え、投資有価証券売却益を計上したことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(注意事項)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上